

# 平成22年度中心市街地活性化関係予算について

平成22年4月  
内閣府沖縄振興局

平成22年度は、残り2か年となる沖縄振興計画を着実に実施し、沖縄の自立型経済の構築に向けて、より一層効果的な施策の推進を図ることとしている。

22年度予算においては、以下に掲げる施策・事業を通じて、沖縄における中心市街地の活性化に着実に取り組むこととしている。

(単位:百万円)

## 1. 市街地の整備改善のための事業

・ 土地区画整理事業 安全で快適な潤いのある生活環境の整備を推進	}	37,109の内数
・ 道路・街路事業 道路交通の円滑化や安全性の確保を図るための交通基盤整備等を推進		
・ 市街地再開発事業 都市環境・都市防災機能の改善・確保及び土地の合理的かつ健全な高度利用を推進		
・ 都市公園事業 バリアフリーに対応した公園・緑地や、災害時の避難空間としての防災公園の整備を推進		4,513の内数
・ 下水道事業 環境負荷の少ない循環型社会の構築に向けた下水道の整備、機能の維持を推進		14,599の内数
・ 河川整備 防災・減災対策としての河川改修等を推進		14,599の内数

## 2. 都市福利施設の整備のための事業

・ 医療施設等施設整備費補助金 宮古島市において、保健医療施設の整備を推進	1,053
・ 公立文教施設の整備 那覇市、宮古島市などにおいて、安心・安全な学校づくりを推進	11,982の内数

### 3. 街なか居住の推進のための事業

- ・ 地域住宅計画等に基づく事業 4,840の内数  
老朽公営住宅の建て替え及びストック改善を推進

注1:改正前の中心市街地再活性化法に基づき基本計画を策定した沖縄県内10市町における  
主な事業。

注2:上記の予算は、要求段階では内閣府から一括して要求するが、執行段階ではそれぞれの  
事業の所管省庁に移し替え等を行ったのち執行される。